

【報道各位】

9/10に死亡したメスゾウ（12歳）の死因等について

令和6年9月10日（火）に死亡したメスゾウの死因等について、以下のとおりお知らせします。

1 死因について

北海道大学、山口大学において、死因を探る検査を実施していましたが、それらの結果を踏まえ、死因を以下のとおり判断しました。

（1）大学での検査

検査		結果（概要）
北海道大学	①ウイルス検査	・全身の主要な臓器、リンパ節からゾウヘルペスウイルスが検出された。
山口大学	②病理学検査（※）	・主な病変が、ゾウヘルペスウイルス感染と一致した。
	③細菌検査	・細菌が直接的な死因である可能性は低い。

※ 顕微鏡で臓器等を観察、細胞レベルでの病変を検索

（2）死因の判断

動物園で行った解剖所見（全身での出血傾向）や上記の検査結果を踏まえ、福岡市動物園では、**死因はゾウヘルペスウイルス**だと判断した。

2 ゾウの遺体について

死亡したメスゾウの遺体は、「東京大学総合研究博物館」にて、骨格等の研究に活用され、同博物館に骨格標本として収蔵されます。